

周南市立新南陽市民病院改革プラン
平成21年度 目標達成に向けた取組の実施状況

目標達成に向けた取組 (改革プランP.6～8)	実施状況(主な事例)等
ア 入院患者数増加への取組	1日平均入院患者数:124.2人(目標124人) 対前年比+6.4人(5.4%)
(ア) 外来患者数の確保	外来アンケート調査の実施 対応策(資料P.10参照)の実践
(イ) 具体的な目標の設定	診療科別に設定 病院経営連絡会議で協議
(ウ) 急患・救急患者への対応	救急車搬送患者数:747人 対前年比+17.5% 時間外救急患者数:2,069人 対前年比+20.1%
(エ) 地域連携の強化	紹介率:36.9% 対前年比 2.3% 逆紹介率:88.7% 対前年比+16.2%
イ 外来患者数増加への取組	1日平均外来患者数:321.0人(目標330人) 対前年比+0.9人(0.3%)
(ア) 地域医療への貢献	新南陽市民病院の果たすべき役割(改革プランP.4)の実践
(イ) 地域連携の強化	糖尿病地域連携ファイルの作成・配布(66件)
ウ 主な収入の増加・確保対策	
(ア) 医師の確保	山口大学との信頼関係の維持,研究手当の増額
(イ) DPC(包括評価制度)の導入	学習会(H21.7.29)の開催 DPC点数を7:1に置換・当てはめ作業実施 調整係数が廃止される場合の対応
(ウ) 治験業務の実施	糖尿病関連で実施
(エ) 外来化学療法への取組	施設整備 外来化学療法加算 を算定開始(H21.12月分～)
(オ) クリニカルパスの活用	整形外科,泌尿器科,眼科で実施
(カ) NST(栄養サポートチーム)の設置	専門スタッフの研修を実施
(キ) 適切な診療報酬の確保	定期的な学習会の実施
エ 主な経費の削減・抑制対策	
(ア) 医療機器等の計画的導入	医療機器選定委員会の開催
(イ) 医療材料の適正管理	診療材料管理システムによる適切な在庫管理,棚卸の実施
(ウ) 院外処方への積極的な推進	外来院外処方率:84.9% 対前年比+0.3%
(エ) その他の費用の削減	薬品費,委託費の見直し
オ その他の主な対策	
(ア) 職員の意識改革	病院経営連絡会議(医師,事務方で構成)の開催,病院等連絡会議や文書配布 及び院内ランの活用などによる経営実態情報の共有化
(イ) 患者サービスの向上	病院等連絡会議等で職員に周知,接遇研修の実施
(ウ) 勤務評価制度の導入・給与体系の見直し	人事評価制度の素案作成
(エ) 広報活動の強化・充実	ホームページの充実化,CCS番組の活用(医師・各部署の紹介等)
(オ) コンサルタント等の活用	行政経営アドバイザーの活用